



一球一球魂のこもった投球

子どもたちが熱戦展開

震災復興スポーツ交流学童軟式野球大会

震災復興スポーツ交流学童軟式野球大会が8月2、3の両日、市総合運動公園野球場などで開催されました。

大会には、本市、大船渡市、陸前高田市のスポーツ少年団9チーム、約200人が参加。選手たちは、炎天下の暑さにも負けず、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。熱戦の結果、優勝は大船渡市の猪川野球クラブ、2位は同市のキップンスポーツ少年団、3位は安代スピリッツスポーツ少年団でした。



夏の夜空を大輪の花が彩りました



屋台の金魚すくいを楽しむ子どもたち

具志堅用高さんが来た

五日市夏まつり

五日市夏まつりが8月13日、学校の宿・希望の丘(旧五日市小学校)で行われました。

まつりには約100人が参加したほか、テレビ番組収録のため、元WB A世界ライトフライ級王者の具志堅用高さんが自転車で登場。五日市地区と荒屋・浅沢地区から駆け付けた太鼓演奏者に先導されながら、子どもたちと笑顔でナニヤトヤ盆踊りを楽しみました。具志堅さんの参加もあり、まつりは大いに盛り上がりました。



笑顔で踊る子どもたちと具志堅用高さん(左)

雨の中の花火を楽しむ

第9回市夏まつり

第9回市夏まつりが8月15日、松尾総合運動公園で開催されました。

当日は、台風11号の影響で荒れた天気となり、太鼓演奏や盆踊りなどのアトラクションは中止。花火大会のみの開催となりましたが、約5,500人が会場を訪れ、屋台や出店などに列をつくりました。花火大会が始まる頃には、雨脚も弱まり、色とりどりの打ち上げ花火が夜空を彩ると、傘を差しながら観賞する来場者から、大きな歓声が上がりました。



ぶっこみ太鼓の迫力ある演奏

みんなで楽しむ夏の夜

第23回りんどう苑夏祭り

第23回りんどう苑夏祭りが8月2日、特別養護老人ホームりんどう苑前広場で行われ、約300人の人でにぎわいました。

当日は、地元の人たちが場内の観客を囲むようにぶっこみ太鼓の演奏を披露。来場者らは、市商工会青年部や地区の皆さんが作った「みそつけたんぼ」やたこ焼きなどに舌鼓を打ちながら、イベントを楽しみました。まつりの後半には、花火も打ち上げられ、会場からたくさんの拍手が沸き起こっていました。

帰省中の交通安全喚起

市内で交通安全啓発活動

夏の交通事故防止県民運動に合わせた交通安全呼び掛け活動が8月9日、西根インターチェンジ料金所付近など、市内3カ所で行われました。

活動には、市交通安全協会や交通安全母の会の会員など関係者ら総勢約60人が参加。会員らは、運転者や同乗者に市の特産品であるリンドウや交通事故防止の啓発チラシなどを配り、「安全運転をお願いします」「熱中症に気を付けて」などと声を掛け、帰省中の交通安全について注意を促しました。



インターチェンジ料金所付近で安全運転を呼び掛け

すなっぶギャラリー



松野小の平成16年度卒業生がタイムカプセルを掘り出し、思い出を語り合いました(8月14日、松野小学校)



本市の代表選手らが県相撲選手権大会で熱戦を繰り広げました(8月10日、松尾相撲場)



市敬老会で贈られる平舘高校生徒手作りの紫薫枕が市関係者へ手渡されました(8月27日、平舘高校)



市内道路清掃活動に先立ち市建設協同組合の会員が開会式を行いました(8月8日、西根地区体育館)



市建設協同組合から市夏まつりの協賛金50万円が寄付されました(8月4日、市役所本庁舎)